

## 第20回建設業経理士1級財務諸表 解答速報

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問1

引当金繰入額を計上する目的は、主として期間利益の計算を正確に行うことである☆。これらの引当金繰入額が計上される場合、それが妥当な引当金繰入額としての性質をもっているか否かを判断する基準として、次の4つの要件がある。①将来の費用・損失等が特定していること☆。②それらの発生が当期以前の事象に起因していること☆。③それらの発生の可能性が高いこと☆。④それらの金額の見積りが合理的に行えること☆。引当金繰入額の計上は、厳密には、これら4つの要件のすべてが満たされる場合のみ妥当な処理とみられる☆。これらの要件のひとつまたはそれ以上が満たされないとき、対応する貸方項目は、会計上の引当金とはならない。

問2

建設工事契約について、工事原価総額等（販売直接経費がある場合のその見積額を含む）が工事収益総額を超過する可能性が高く☆、かつその金額を合理的に見積ることができる場合に☆、その超過すると見込まれる額（工事損失）のうち、すでに過年度に計上された損益の額を控除した残額を、工事損失が見込まれた期の損失として処理したものが工事損失引当金である☆。工事損失引当金の残高は、貸借対照表に流動負債として表示する☆。

予想採点基準

☆…2点×10=20点

☆の前の文の内容が正解  
で得点

〔第2問〕

記号(ア～ソ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
ク	セ	シ	オ	ウ	カ	キ	ソ	ア
☆	☆	☆	☆	☆	★	★	★	★

予想採点基準

☆… 2点×5=10点

★… 1点×4=4点

〔第3問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8
B	A	B	A	B	B	A	B
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆… 2点×8=16点

〔第4問〕

記号(ア～コ)も必ず記入のこと。

問		借 方			貸 方			
		記号	勘定科目	金額	記号	勘定科目	金額	
1	社債に係る仕訳	ウ	繰延税金資産	36	イ	その他有価証券	90	☆
		ク	その他有価証券評価差額金	54				
	金利スワップに係る仕訳	ア	金利スワップ	100	エ	繰延税金負債	40	☆
					コ	繰延ヘッジ損益	60	
2	社債に係る仕訳	オ	有価証券評価損益	90	イ	その他有価証券	90	★
		ウ	繰延税金資産	36	カ	法人税等調整額	36	
	金利スワップに係る仕訳	ア	金利スワップ	100	キ	スワップ評価損益	100	★
		カ	法人税等調整額	40	エ	繰延税金負債	40	

予想採点基準

☆… 4点×2=8点

★… 3点×2=6点

〔第5問〕

精 算 表

(単位：千円)

勘 定 科 目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現 金 預 金	1,500						1,500	
受 取 手 形	12,000						12,000	
貸 付 金	800		20				☆ 820	
貸 倒 引 当 金		1,000		2,200				3,200
未 成 工 事 支 出 金	164,700		4,800 800	300 170,000			※ 0	
機 械 装 置	20,000						20,000	
機械装置減価償却累計額		3,600		4,800				☆ 8,400
土 地	25,000						25,000	
その他の諸資産	4,940						4,940	
売 建 オ プ シ ョ ン		100		20				120
工 事 未 払 金		500						500
未 成 工 事 受 入 金		48,000	48,000					※ 0
完 成 工 事 補 償 引 当 金		180		800				☆ 980
退 職 給 付 引 当 金		4,500	300	1,130				☆ 5,330
その他の諸負債		490						490
資 本 金		150,000						150,000
資 本 準 備 金		12,000						12,000
利 益 準 備 金		10,000						10,000
繰 越 利 益 剰 余 金		8,000						8,000
受 取 利 息		60				60		
その他の諸収益		730				730		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	9,180		1,130		10,310			
その他の諸費用	1,040				1,040			
	239,160	239,160						
オ プ シ ョ ン 評 価 損 益			20		☆ 20			
貸 倒 引 当 金 繰 入 額			2,200		☆ 2,200			
為 替 差 損 益				20		20		
繰 延 税 金 資 産			400				400	
完 成 工 事 未 収 入 金			148,000				☆ 148,000	
完 成 工 事 高				196,000		☆ 196,000		
完 成 工 事 原 価			170,000		☆ 170,000			
未 払 法 人 税 等				5,696				☆ 5,696
法 人 税 等			5,696		5,696			
法 人 税 等 調 整 額				400		☆ 400		
			381,366	381,366	189,266	197,210	212,660	204,716
当 期 ( 純 利 益 )					☆ 7,944			7,944
					197,210	197,210	212,660	212,660

※ 0の記入は省略しても可。



予想採点基準  
☆… 3点×12=36点

# 平成 29 年 3 月(第 21 回)試験向け 建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも安心して学べるネットスクールの WEB 講座で、平成 29 年 3 月に実施される第 21 回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

## ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

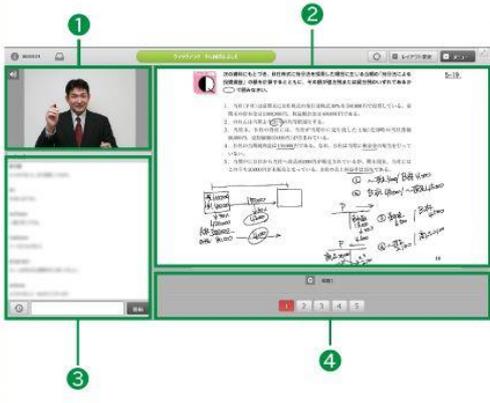
### 分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

### 理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

### 講義画面はこんなにすごい!



- 1 講師画面**  
講師が直接講義をします。臨場感あふれる画面です。
- 2 ホワイトボード**  
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ」や「資料」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトもできます!
- 3 チャット**  
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 質問はもちろん、「今のところもう一度説明して!」などのご要望もOKです。
- 4 アンケート回答ボタン**  
講師からの「今のところわかりましたか?」や「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

### スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールの WEB 講座は、スマホやタブレットでも受講可能。

それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。



スマートフォン(iPhone・Android)での視聴画面  
※講師画面・ホワイトボード画面が別々の画面で表示されます。

### 【PICK UP】一般教育訓練給付制度対象講座のご案内

1級標準コース(科目別及び3科目セット)は、厚生労働省の一般教育訓練給付制度の対象講座の認定を受けています。受給要件を満たせば、受講終了後に受講料金の20%の給付を受けることができます。

※受給資格については、お申込前にお近くのハローワークにてご確認ください。※2科目受講の場合、いずれか1科目のみの利用となります。

### ■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・税込み)		
2級	13回	3回	1回	1回	桑原知之	¥31,200		
1級	財務諸表	12回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥42,500	3科目セット ¥104,000
	財務分析	8回	5回	1回	1回	山田裕基	¥37,400	
	原価計算	8回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥37,400	

#### <注意事項>

- 上記料金は、初めてネットスクールの WEB 講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールの WEB 講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認ください。お問合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。